

京 都 府 病 院 事 業 会 計

支 出

1 平成26年度京都府病院事業会計補正予算（第1号）実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業収益			千円	千円	千円	
			2,411,992	8,000	2,419,992	
		1 医業収益	1,703,062	0	1,703,062	
		1 入院収益	1,373,588	0	1,373,588	
		2 外来収益	323,903	0	323,903	
		3 その他医業収益	5,571	0	5,571	
		2 医業外収益	708,830	8,000	716,830	
		1 受取利息配当金	800	0	800	
		2 他会計補助金	696,859	8,000	704,859	一般会計からの補助金
		3 長期前受金戻入	3,762	0	3,762	
		4 その他医業外収益	7,409	0	7,409	
3 特別利益	100	0	100			
1 過年度損益修正益	100	0	100			

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業費用			千円	千円	千円	
			2,603,628	8,000	2,611,628	
		1 医業費用	2,489,545	8,000	2,497,545	
		1 給与費	1,843,107	0	1,843,107	
		2 材料費	216,215	0	216,215	
		3 経費	332,669	8,000	340,669	洛南病院あり方検討費
		4 減価償却費	91,598	0	91,598	
		5 資産減耗費	113	0	113	
		6 研究研修費	5,843	0	5,843	
		2 医業外費用	11,847	0	11,847	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	9,304	0	9,304	
		2 長期前払消費税償却	2,224	0	2,224	
		3 消費税	317	0	317	
		4 雑損失	2	0	2	
		3 特別損失	102,036	0	102,036	
		1 固定資産売却損	1	0	1	
		2 過年度損益修正損	1,741	0	1,741	
		3 その他特別損失	100,294	0	100,294	
		4 予備費	200	0	200	
		1 予備費	200	0	200	

2 平成26年度京都府病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

(1) 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 191,636,000
減価償却費	91,598,000
資産減耗費	1,000
引当金の増減額 (△は減少)	△ 36,563,457
長期前受金戻入額	△ 3,762,000
受取利息配当金	△ 800,000
支払利息及び企業債取扱諸費	9,304,000
固定資産売却損	1,000
未収金の増減額 (△は増加)	△ 30,751,578
未払金の増減額 (△は減少)	119,555,278
貯蔵品の増減額 (△は増加)	112,000
その他資産の増減額 (△は増加)	852,445
小計	△ 42,089,312
利息の受取額	800,000
利息の支払額	△ 9,304,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 50,593,312
(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 16,064,445
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 16,064,445
(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	17,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 146,721,000
その他の企業債の償還による支出	△ 3,600,000
一般会計からの出資による収入	50,670,000
リース債務の返済による支出	△ 1,080,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 83,731,000
資金増加額 (又は減少額)	△ 150,388,757
資金期首残高	2,003,098,557
資金期末残高	1,852,709,800

3 平成26年度京都府病院事業予定貸借対照表

(平成27年3月31日)

勘定科目	金額	
	円	円
資産の部 (借方)		
1 固定資産		
(1) 有形固定資産	6,244,197,786	
減価償却累計額	△ 3,532,756,818	2,711,440,968
有形固定資産合計		2,711,440,968
(2) 無形固定資産		3,830,700
無形固定資産合計		3,830,700
(3) 投資その他の資産		18,980,896
投資その他の資産合計		18,980,896
固定資産合計		2,734,252,564
2 流動資産		
(1) 現金・預金		1,852,709,800
(2) 未収金	296,295,000	
貸倒引当金	△ 592,000	295,703,000
(3) 貯蔵品		8,326,485
(4) その他流動資産		5,000,000
流動資産合計		2,161,739,285
資産合計		4,895,991,849
負債の部 (貸方)		
3 固定負債		
(1) 企業債		399,546,104
(2) リース債務		2,070,000
固定負債合計		401,616,104
4 流動負債		
(1) 企業債		192,551,947
(2) リース債務		1,080,000
(3) 引当金		100,294,000
(4) 未払金		203,647,000
(5) 預り金		12,225,493

勘定科目	金額	
(6) その他流動負債		5,000,000
流動負債合計		514,798,440
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	208,980,050	
長期前受金収益化累計額	△ 111,933,369	
繰延収益合計		97,046,681
負債合計		1,013,461,225
資本の部(貸方)		
6 資本金		25,550,484,142
7 剰余金		
(1) 資本剰余金	334,644,301	
(2) 利益剰余金		
ア 当年度未処分利益剰余金	△ 22,002,597,819	
利益剰余金合計	△ 22,002,597,819	
剰余金合計		△ 21,667,953,518
資本合計		3,882,530,624
負債資本合計		4,895,991,849

注記

1 重要な会計方針

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産(リース資産を除く。)

(ア) 減価償却の方法

定額法

(イ) 主な耐用年数

建物 8~60年

構築物 10~45年

器械備品・車両 4~20年

イ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計予算において財源措置がされているため、退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給(支払)見込額に基づき、当年度の負担に属する額(12月から3月までの4箇月分)を計上している。

ウ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、器械備品及び車両は5年間、建物及び構築物は20年間で均等償却を行っている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引 当年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ4,230,000円である。

3 セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

病院事業会計は、洛南病院の運営及び旧施設の管理等を行っていることから、洛南病院及びその他の2つを報告セグメントとしている。

事業区分	事業の内容
洛南病院	洛南病院(宇治市)
その他	旧施設(洛東病院(京都市)、与謝の海病院及び看護学校(与謝郡与謝野町))

(2) 報告セグメントごとの医業収益等

当年度(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位：千円)

	洛南病院	その他	合計
医業収益	1,703,062	0	1,703,062
医業費用	2,496,386	1,159	2,497,545
医業損益	△ 793,324	△ 1,159	△ 794,483
経常損益	△ 89,649	△ 51	△ 89,700
セグメント資産	4,482,145	413,847	4,895,992
セグメント負債	1,013,461	0	1,013,461
その他の項目			
他会計繰入金	703,650	1,209	704,859
減価償却費	91,598	0	91,598
特別利益	50	50	100
特別損失	102,034	2	102,036
予備費	100	100	200
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	△ 75,536	0	△ 75,536

4 リース契約により使用する固定資産

リース取引の処理方法

- (1) リース料総額が300万円を越えるファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。
- (2) リース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。